

# 2020年9月の格言

令和2年9月の格言は

社長が社内にいる限り、管理職は育たない。

社長が会社の中にいるということは、いかに管理職を信頼していないかを、言外に示しているのである。ちょっとでも社長の意にそわないことをしようものなら、「なぜ社長の了解なしにやったのか」と言われるにきまっている。だから、社長にお伺いをたてる。このほうが楽だし、責任を追及されないからである。こんな状態で管理職が育つはずがない。「いつまでたっても世話をやかせる」「うちにはどうして人材が育たないのか」という社長の悩みは、社長自身その原因なのである。社長が社内にいる限り、人材は育たないのである。

一倉定先生著「一倉定の経営心得」組織と人より